

## 'Practice' on page 82

絵の上にあるフレーズや言葉の前に、「How」または「What」のいずれかをつけ文を作ります。（→「What a nice surprise!」「How kind!」「How delicious!」）

2つ目の指示では、かわいい動物を見たときの「なんてかわいい...だろう」に相当する文を言い、ノートに書きます。おそらく、生徒たちは「What a cute cat!」のような文を作るでしょう。それはそれでいいのですが、これでは非常に限られた練習になってしまいます。

「What」と「How」の感嘆文を作る練習を増やすために、次のようなタスクをやってみましょう。

### Instructions:

1. 各ペアに、次ページの単語カードを渡します。
2. 生徒はカードを表向きにして机の上に広げます。
3. ペアで単語カードを並べながら、以下のパターンに合う感嘆文を三つずつ作ります。
  - 「How + ADJ」
  - 「What + a/an + NOUN」
  - 「What + a/an + ADJ + NOUN」
4. 作った9つの文をすべてノートに書きます。
5. 未習の単語に関しては、タスクをしながら、生徒に「What does this (word) mean?」と聞くように促します。
6. 終了後、生徒にいくつかの例を発表させます。

これはあまりコミュニケーションに役立つタスクではありませんが、教科書で行う簡単な練習の延長線上にある面白い練習方法でしょう。教師の手間を省くために、生徒にカードのシートを渡し、各カードを切って準備させることもできます。